

令和2年度 議会報告会 @ひびき



令和2年度議会報告会は、新型コロナウイルスの影響により、例年のような対面での開催を見合わせ、メッセージ動画と本紙を活用した発信にすることとしました。
ここでは、本市議会が取り組んでいる議会改革や新型コロナへの対応などについて、主なものを掲載しています。

※10ページは議会改革を推進する会議の議員が作成しました。

本市議会が取り組んでいる議会改革

～今年度は2つの会議を設置～

開かれた議会に向けた改革の一環として、平成26年度に議会基本条例を施行し、29年度には、条例検証のために市議会内部及び外部の専門家や大学生による評価を実施しました。

検証による課題の解決に取り組んでいくため、令和2年度には、議長の諮問機関として、「特別委員会設置基準及び所管事務調査ガイドライン検討会議」及び「議会改革を推進する会議」を設置しました。



議会基本条例

条例施行後の主な改革

- ☆一般質問に一問一答方式の導入
- ☆委員間討議の導入
- ☆議会報告会の開催
- ☆傍聴席へのモニター設置
- ☆議会への関心度等の調査の実施
- ☆委員会視察報告書のHPへの公開 など



さらなる改革に向け議論

この会議では、議会基本条例において定めている議会改革を推進するため、条例の検証による課題をはじめ、議会報告会の開催及びそのあり方、ICT技術を活用した議会運営についての検討を行いました。
会議における検討の結果、今年度の議会報告会については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、議会の広報紙である本紙を活用して、報告を行うことにしました。



議会改革を推進する会議

また、より市民の皆さまに身近で、開かれた議会としての役割を果たせるよう、情報公開の拡充、広聴広報機能の向上、調査活動の推進に向けての方針を定めました。さらに、各議員の活動支援、議会における経費削減の取り組みから、タブレット端末などを用いたICT技術の活用について、答申をまとめました。
今後、さらなる議会改革に向けて、引き続き取り組んでまいります。

座長 鈴木玲央



議長に答申を提出

この会議では、市議会の常任委員会での政策立案や提言を行うことを目的とした新しい仕組みを作りました。議員個人や党派等で行政に対して提案や要望を行うこれまでの手法とは異なり、各議員が所属する常任委員会でテーマを決め、「所属する会派を超えて、常設的に、十分な時間をかけて」市民福祉の向上に向け、議論を深める仕組みであり、3年度から始める予定です。



特別委員会設置基準及び所管事務調査ガイドライン検討会議

議論がまとまらず政策立案に至らないケースもあるかもしれないですが、委員同士の議論を通じて「市民意見の反映に資する議会」の醍醐味を、より感じていただけるのではないかと考えています。
また、特別委員会についても、必要な時に必要なテーマのみを集中して審査・調査するために、市議会としての設置基準を一新しております。

座長 馬場貴大





新型コロナウイルスに対する議会活動



演壇に飛沫防止のためのアクリル板を設置



検温の実施など、傍聴の方にもご協力いただきました



第2回定例会では議場が密にならないよう、議員が他の会議室から参加するなど、出席者を調整

コロナ禍の中で、市議会としても密を避けるための取り組みや、議場への出入り際には消毒を実施するなど、対策を万全に行いながら、より良い八王子市を目指して議論を行っています。

これまで新型コロナウイルス関連を中心とした補正予算議案が6回にわたって市長から提出され、議論の結果、可決・承認し、さまざまな施策が実現しています。



議場に入る際には手指を消毒

各議員がさまざまな観点から質問等を行っています。インターネットでは会議録を掲載していますので、ご覧ください。

市議会だより「ひびき」では、これまでの市議会の対応などを掲載しています。

市議会ホームページでは新型コロナウイルス関連の掲載号をはじめ、過去の発行号もご覧いただけます。



10月7日、東京医科大学八王子医療センター感染症

10月 新型コロナ研修を実施

科診療科長の平井由児氏、陵北病院院長の田中裕之氏を講師に招き、市内での新型コロナウイルスの感染状況や予防策などについて、話を聞きました。医療現場からの生の声を聞き、ウイルスに対する正しい知識や対処方法、PCR検査の有効性などを学びました。市にとって、どのような情報発信が必要なのか、どのような取り組みが有効なのか、議会として、しっかりと議論し、今後につなげてまいります。



市民生活に直結する新型コロナウイルス感染症関連の現状を市議会として把握

7月 市議会協議会を開催

市民生活に直結する新型コロナウイルス感染症関連の現状を市議会として把握するため、7月28日に市議会協議会を開催しました。市議会協議会は、本会議や委員会よりもスピーディーに開催が可能であり、全議員が情報共有できるため、市議会から市側に出発依頼し、説明を求めました。

当日は、新型コロナウイルス感染拡大の現状について健康部長より報告を受けたほか、感染症関連情報の公開のあり方、宿泊療養施設の感染予防対策など、質疑応答を行いました。市側のコロナ対応を考慮し、1時間程度で終了しました。